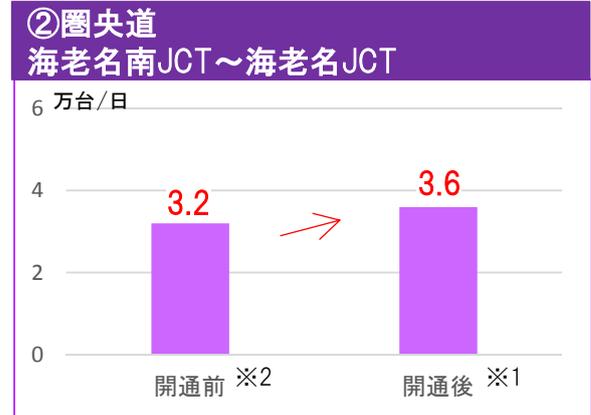
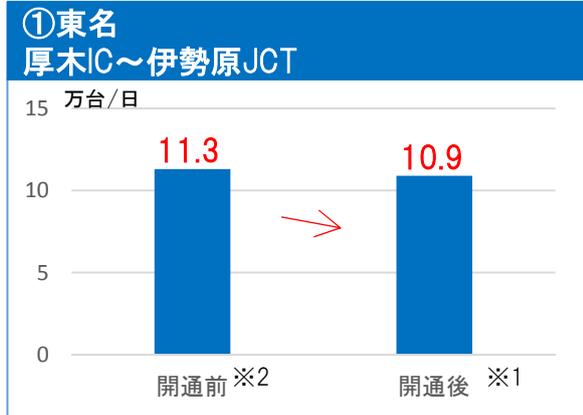
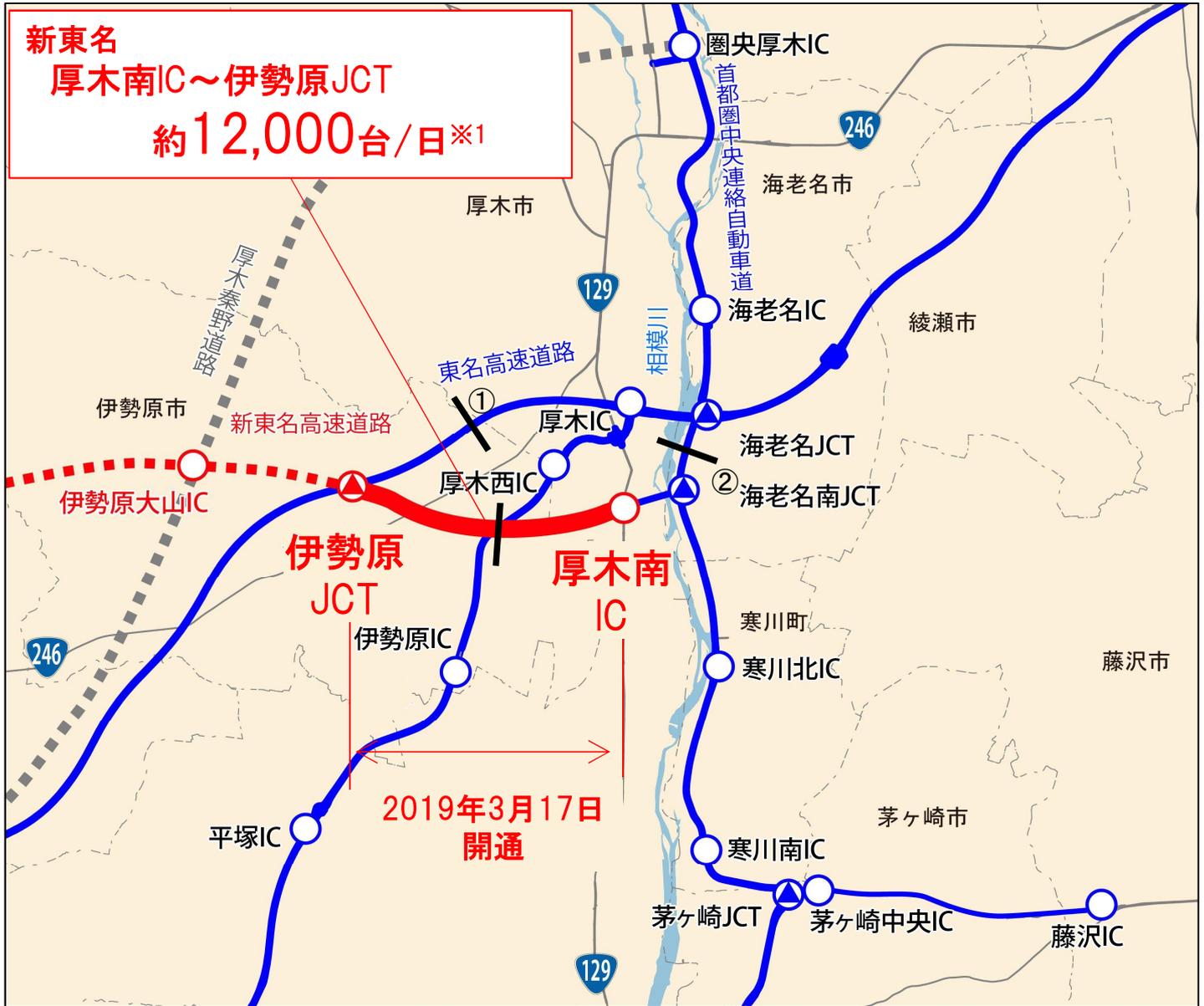


E1A新東名(厚木南IC～伊勢原JCT)の交通状況【速報】

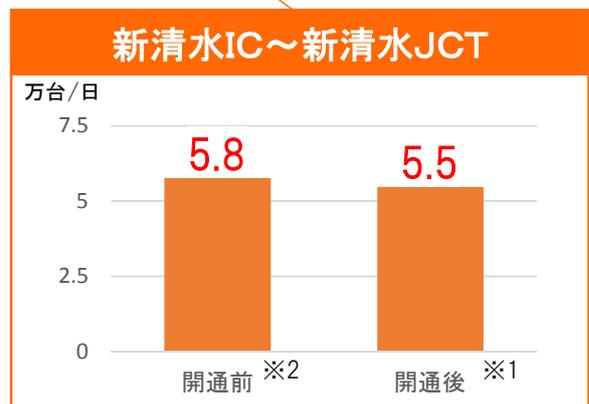
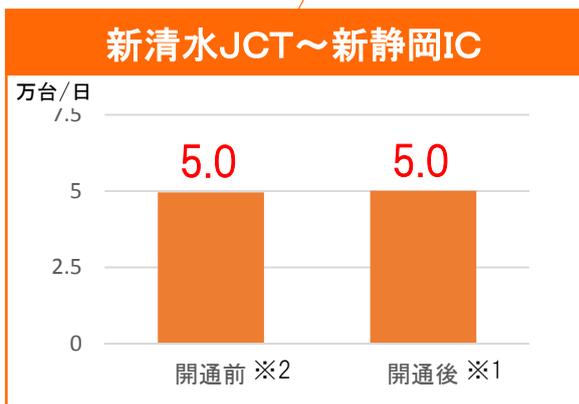
- 新東名・東名によるダブルネットワークが形成され、経路選択肢が増加しました
- 新東名(厚木南IC～伊勢原JCT)の交通量は約1.2万台



※1: 2019年3月18日～2019年3月24日の1日あたり平均断面交通量
 ※2: 2018年3月19日～2018年3月25日の1日あたり平均断面交通量
 注) 道路に備え付けられている交通量(概数)の自動計測装置による断面交通量【全車種】

E52中部横断道(新清水JCT～富沢IC)の交通状況【速報】

- 中部横断道の開通により、静岡県と山梨県の移動が便利になりました
- 中部横断道(新清水JCT～富沢IC)の1日あたりの交通量は約4.8千台



※1: 2019年3月11日～2019年3月17日の1日あたりの平均断面交通量
 ※2: 2018年3月12日～2018年3月18日の1日あたりの平均断面交通量
 注) 道路に備え付けられている交通量(概数)の自動計測装置による断面交通量【全車種】

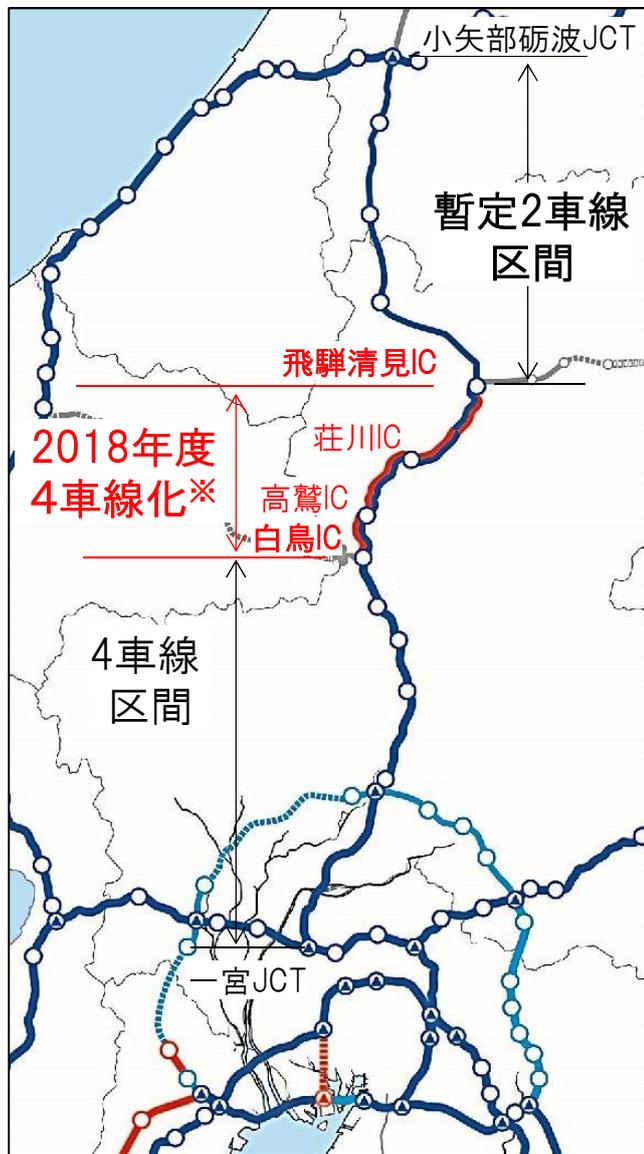
■ 道の駅「なんぶ」・中央道「双葉SA」の利用者の声

- 今日静岡から来たが、国道52号に比べてとても走りやすく、早く到着した。TN内の照明は明るく、特徴的で退屈しなかった。2020年の全線開通、更には長野方面に繋がることを期待している。(道の駅「なんぶ」・40代夫婦)
- これから開通区間を通して、清水港から駿河湾フェリーを使って伊豆半島へ旅行に行く。行動・旅行範囲が広がってこれから楽しみ。(双葉SA・60～70代夫婦)

NEXCO中日本ヒアリング調査

E41東海北陸道(白鳥IC～飛騨清見IC)の交通状況【速報】

- 東海北陸道は飛騨清見IC以南の区間が4車線化となりました
- 東海北陸道(白鳥IC～飛騨清見IC)の1日あたりの交通量は約1.2万台
- 白鳥IC～飛騨清見ICの今年度冬季の交通集中による渋滞は解消されました



※白鳥IC～高鷲IC: 2018年11月30日4車線化
 ひるがの高原SA～飛騨清見IC: 2018年12月8日4車線化
 高鷲IC～ひるがの高原SA: 2019年3月20日4車線化完成
 注) 庄川IC～飛騨清見IC間で「平成30年7月豪雨」により被災したのり面の本復旧工事区間は、引き続き暫定的に2車線でのご利用となります

■ バス事業者の声

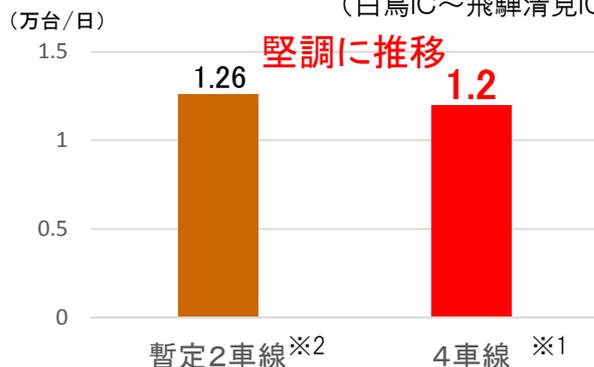
冬期は毎週末スキー客による高鷲ICを中心とした渋滞が発生し、運行に遅延が生じていましたが、4車線化以降は大きな渋滞の発生はなく、定時性が向上しました。また、飛騨清見IC以北についても、安全で、安心できる高速道路のために、4車線化されることを期待します。(濃飛バス)

NEXCO中日本ヒアリング調査



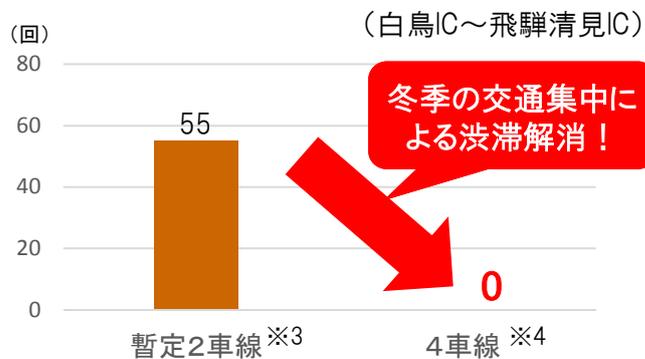
東海北陸道 白鳥IC～飛騨清見IC
 約12,000台/日※1

■ 4車線化完成後の交通量の変化※1 (白鳥IC～飛騨清見IC間)



※1: 2019年3月21日～2019年3月24日の1日あたりの平均断面交通量
 ※2: 2018年3月22日～2018年3月25日の1日あたりの平均断面交通量
 注) 道路に備え付けられている交通量(概数)の自動計測装置による断面交通量【全車種】

■ 4車線化後の冬季の渋滞解消



※3: 2017年12月4日～2018年3月25日の交通集中による渋滞発生回数
 ※4: 2018年12月3日～2019年3月24日の交通集中による渋滞発生回数

■ 4車線化後の状況 (高鷲IC～ひるがの高原SA間: 鷲見橋)

